

シルバーくだまつ

星のさと

No.65

令和2年6月20日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社



令和2年度 定時総会

令和2年度下松市シルバー人材センター定時総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、5月29日(金)10時からホテルサンルート徳山において、御来賓の出席及び永年会員在籍表彰を省略し、会員の皆さんには委任状の提出をお願いするなど、時間を短縮しての総会開催となりました。

松浦理事の総合同会により、吉山理事の開会宣言・市民憲章唱和、松原理事長の挨拶に続き、議長には栗岡宗弘氏を選出され、村上事務局長が令和元年度事業報告、収支決算報告、理事及び監事の選任についての4議案を提案し、原案どおり承認決議されました。

ごあいさつ



理事長 松原隆士

会員の皆様、おはようございます。

本日は、令和2年度下松市シルバー人材センターの定時総会に、お忙しい中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

初めに、皆様方にお断りを申し上げなくてはなりません。

皆様ご承知のとおり、定時総会は例年「下松市勤労者総合福祉センター」で開催していましたが、本年は、「新型コロナウイルス」感染症拡大を防ぐため、「ホテルサンルート徳山」さんの会場をお借りして、出来るだけ時間を短縮して開催することとなったものでございます。

会員の皆様方におかれましては、ご不便をおかけいたしますが、諸事情を御賢察のうえ、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、例年ご案内を差し上げております、下松市長様をはじめとする、ご来賓の方々には大変失礼とは存じますが、「新型コロナウイルス」の感染拡大防止の為、総会へのご案内を遠慮させていただきましたことを、ご報告申し上げます。

ここに改めまして、下松市長様、山口県周南県民局長様、下松市議会議長様、下松公共職業安定所長様、山口県シルバー人材センター連合会長様など、関係諸機関の、平素からのご支援ご協力に対しまして、心より感謝申し上げますとともに、今後変わらぬご支援をお願い申し上げます。

さて、政府の発表によりまして、国内景気は、「新型コロナウイルス」の感染拡大で、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある」とのことですが、当

センターの令和元年度の事業実績を平成30年度と比較してみますと、会員数は8名減少し、労働者派遣事業を含めた受注契約金額は、約400万円余りの減少となっております。

企業や一般家庭からの受注契約金額の減少、また入会者の減少や、会員の平均年齢が、ますます高齢化するなかにあつて、まずまずの事業実績と思っております。

地域社会への貢献と、高齢者の生きがいづくりを指して、当センターが設立されて以来、比較的順調に歩むことが出来ましたが、ひとえに下松市をはじめとする、関係諸機関の御指導、地元企業、市民の皆様のおかげで、ご理解・ご協力、さらには会員、役職員の皆様のたゆまないご尽力によるものと、深く感謝申し上げます。

近年は、超高齢化社会が一段と加速化する中で、人口の減少に伴う「働き方改革」、地域社会の活性化、高齢者の生きがい対策など、シルバー人材センターの役割は、ますます広範囲となり、重要となっております。

今後は、令和元年度からスタートいたしました「第3次中期基本計画」に沿って、センターの効率的な運営、安全・適正就業の徹底に努めてまいります。また会員の確保、就業機会の拡大に努め、会員、役職員が一体となって、地域の期待にこたえて参りたいと思っております。関係各位の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、会員の皆様のご健勝とご多幸を、心よりお祈り申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



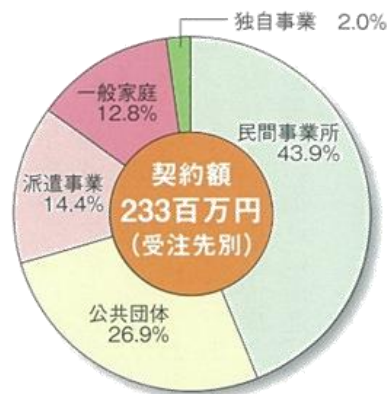
令和元年度 事業実績

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴って、政府から緊急事態宣言が発出され、国民の社会生活が大きく制約されてきています。これによって、穏やかに回復しているといわれていた我が国の経済も、企業の活動が制約されていることから大きな影響がでてきており、先行きが見通せない困難な状況となっています。

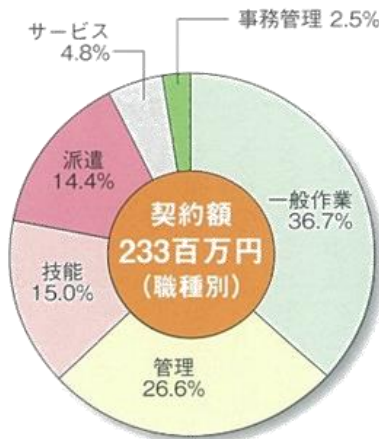
こうした中、当センターの令和元年度の事業実績をみると、労働者派遣事業の実績が回復してきているものの、大きな役割を占める受託事業に減少傾向が続いており、前年度より受注件数・受注契約金額とも減となりました。

社会生活の制約や経済活動の継続が厳しい状況に置かれている中ではありますが、今後もシルバー事業の推進を図るため、会員・役職員が一丸となって、地域社会の信頼と期待に応えながら、就業機会の確保・拡大に努めることが必要となります。

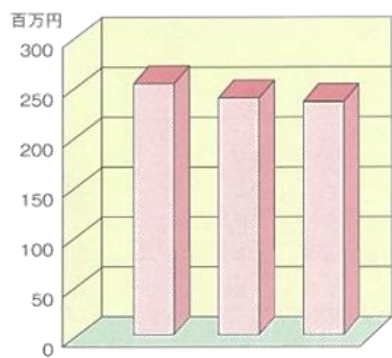
受注先別契約金額の割合



職種別契約金額の割合



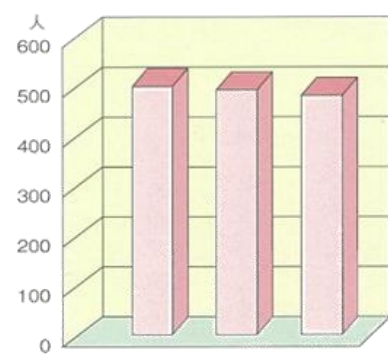
受注契約金額の推移



年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
契約金額	251	237	233

(単位：百万円)

年度末会員数の推移



年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
会員数	498	488	480

(単位：人)

受賞者名簿 (敬称略)

【理事長感謝状】

村岡 博徳 安田 務 松永 静子 内山 紘一 波多野 悦子

【理事長表彰】

25年在籍会員 (1人)

中嶋 初美

20年在籍会員 (4人)

益田 悟 藤田 春馬 清木 浩治 小林 敏子

15年在籍会員 (18人)

武居 健治 近藤 悦子 田窪 俊江 藤井 日出麿 中山 康子 田鹿 壮三
 村上 隆利 三奈木 喜久子 近藤 恵美子 竹本 和美 有間 孝明 岡本 稔子
 有海 友彦 矢野 勝彦 渡辺 紀美子 井上 智開 上林 桂 有田 敦

10年在籍会員 (22人)

植永 桂子 村田 孝 岩崎 彰 大鳥 正子 高橋 輝吉 金井 象美
 岡田 米蔵 大木 輝彦 中本 英雄 掛谷 國明 曾田 八重子 末岡 民江
 玉井 達雄 秦野 佳三 近藤 絹子 井町 加代子 井町 徹 武居 満
 田中 さちこ 岡 勝真 中村 豊 田原 實



新任あいさつ

新理事長 河村 堯之 たかし

先に開催されました令和2年度の定時総会において、松原前理事長の後任の理事長に就任することになりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今般のコロナウイルスによる世界規模での厳しい状況下で、我が国の経済成長率は大きく落ち込むことが予想されており、コロナウイルスによる経済危機が私たちの生活を直撃しようとしております。過去の歴史を見ても、直ちに日常が戻ってくるとは考えられません。こうした事態に社会や企業が適応し、危機的状況を乗り越えることができ、事態が収束したときには、社会システムを大きく変えることができるのではないでしょう。

そうした大きな環境の変化の中でも、下松市シルバー人材センターが地域社会にとって欠かせない組織であることに変わりはありません。当センターは、地域の高齢者が自主的に連帯して共に働き、共に助け合っ

て働くことを目指しています。また、高齢者の就業を促進するとともに、長年培ってきた経験や能力を活かした豊かで積極的な高齢者の生活と社会参加による生きがいの充実を目指し、関係機関等との連携をさらに密にして、取り組んでいくことにしております。

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、会員の皆様とともに、微力ながら当センターの事業の推進に邁進、努力する所存でございます。

退任あいさつ

前理事長 松原 隆士

平成30年度において、理事長に選任されて以来、今日まで、会員の皆様をはじめ、役職員の皆様の温かいご支援とご協力で、1期2年の任期を満了することが出来ました。大変お世話になりました。改めまして、ここに深く感謝申し上げます。でございます。

この間、適正就業及び労働者派遣事業の推進、定年の延長や継続雇用、景気の低迷等、シルバー人材センターを取り巻く状況は厳しさを増してきておりますが、少子高齢化がますます進展する中、「働き方改革」等で、シルバー人材センターに対する地域の期待は、これまで以上に大きくなっていくものと思われま

新旧役員紹介

定時総会で、次の方が役員に就任されました。
(順不同・敬称略)

役職名	氏名	分担業務等
理事	河村 堯之 <small>たかし</small>	理事長
理事	伊藤 幸則	総務・安全委員長
理事	吉山 俊則	就業開拓・広報
理事	岡本 誠治	広報委員長・総務
理事	鬼武 輝明	就業開拓委員長
理事	松浦 仁志	総務
理事	末廣 英司	市経済部長
理事	村上 孝司	総務・広報
理事	山本 隆資	総務・安全
理事	藤本 泰延	常務理事
監事	藤井 直子	安全・就業開拓
監事		市総務部長
監事		市総務部長
監事		市総務部長

今回、松原理事長始め、7名の方が退任されました。

前理事	松原 隆士	理事長
前理事	吉次 敦生	総務・安全委員長
前理事	村岡 博徳	市経済部長
前理事	松永 静子	常務理事
前理事	内山 紘一	総務・広報
前理事	波多野悦子	総務・広報
前理事	安田 務	就業開拓
前理事		安全・就業開拓
前理事		就業開拓委員長
前理事		就業開拓委員長

シルバー人材センター発展にご尽力いただきましたありがとうございました。

お口の健康を保ち、
健康長寿を目指そう！

下松市健康増進課



保健師 金子 奈央

皆さんは、このようなことに心当たりは
ありませんか？

- ・汁物や水でむせることが多くなった
- ・「たくあん」くらいの硬い食べ物で噛み切りにくくなった
- ・家族や友人から聞き返されることが増えた
- ・自分の口臭が気になる
- ・口の中が、以前より乾燥している気がする

健康百話



いかがでしたか？このなかで1つでも当てはまったら、「オーラルフレイル」かもしれません！

「オーラルフレイル」とは、歯、舌、喉、口周りの筋肉など、口に関係する様々な機能が衰えることをいいます。口には、食べ物を噛んで飲み込み味わう役割、言葉を伝えたり笑ったりするコミュニケーションの役割などがあります。「オーラルフレイル」によって口の機能が衰えるとそれらがうまく行えなくなり、食べこぼしやむせ、滑舌

の悪さ、噛み応えのある食品がしつかり噛めなくなる状態が生じます。また、そうしたことが気になって人付き合いがしにくくなる恐れもあります。「オーラルフレイル」を放置してしまうと、要介護や死亡のリスクが高まることも証明されており、早めの対策が必要です。

皆さんは、固いものが食べづらくなり、柔らかいものばかり食べていませんか？柔らかいものばかり食べていると、口の筋肉が衰えて、食べられるものがどんどん減ってしまいます。腕や足と同じように、口にも筋肉があり、鍛えることで口腔機能を回復させることができます。「噛めないのは歳のせい」と諦めず、好きなものを不自由なく食べられる口内環境を目指しましょう。

むせを防ぐ簡単トレーニング「パタカラ体操」は、発音による口周りの運動です。必要な筋肉を鍛え、むせを予防しましょう！

「パ」は、しつかり噛んで食べるための唇の動きです。この動きが衰えると、食べこぼしが多くなります。上下の唇をしつかり閉じて発音しましょう。

「タ」は、食べ物を飲み込むときの舌先の動きです。舌先が上あごにつかないと、しつかり飲み込むことができません。舌を上あごにくっつけて発音しましょう。

「カ」は、食べ物を食道に送るときの舌の根元部分の動きです。根元が動かないとスムーズに飲み込むことができません。喉の奥に力を入れて、喉を閉じて発音しまし

よう。

「ラ」は、食事をするときに必要な舌の筋肉全体を鍛える動きです。舌をまるめ、舌先を上の前歯の裏につけて発音しましょう。

早く、はっきりと大きな声で「パパ、パタタ、カカカ、ラララ」、「パタカラ、パタカラ、パタカラ」と続けて各5回ずつを目安に発音してみましょう。

いつまでも心身ともに豊かで健康な生活を送るためにも、ぜひ、自分の歯や口の健康にも関心を持っていただき、毎日のセルフケアでいきいきと健康で質の高い生活をエンジョイしましょう！

健診のご案内

後期高齢者医療の
健診・歯科健診



新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の実施方針を検討しており、受診券の送付を見合わせています。

(令和2年5月現在)

新型コロナウイルス感染症の影響により、健診の実施を見合わせている場合があります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

会員のひろば

(敬称略)



下松6班

林 武敏
(建物管理)

シルバー会員になって、3年目となります。

最近、特に感じているのが会員の年代と共に、リーダー・サブリーダーの育成が大事ではないかと言うことです。

何らかの理由で、就業が出来なくなっても、就業が継続できる形を作る必要がある事。

社会も、会社が定年70歳の時代になれば、仕事も会員も減少してしまふ。

今後のシルバー会員として高齢化、会員の減少及び仕事の減少を食い止めるために、みんなで考えましよう。



花岡5班

井上智開
(米泉湖管理班)

平成17年に妻を亡くし、このまま一人できると、ほけてしまふのではないと思ひ、翌18年シルバーに入会した。

当時の米泉湖管理班は、米川出身者か、在住者に限られていて、ほとんどの皆さん顔見知りであった。

私も昨年80歳を迎え、ボチボチ退会の潮時かと、考えたが、何とか体力が続けばと勝手に思ひ、退会を思いとどまっている。体力とは対照的に口は達者になりつつある。

千昌夫の「人生に乾杯」の歌詞の一節に、人生見かけや年令(とし)じゃないとあるが、私もせめて気持ちだけは、若くありたいと、全く上達しない趣味を二つ続けている。男性会員の皆さん、夫婦がご

健在なら、どうか奥様を大切に
してあげてください。

男やモメは惨めなものです。

『特に一日三食の食べる事』



花岡1班

関岡 由喜江
(家事援助班)

入会して家事援助班に入り、8年経ちました。

主に駐車場の清掃や室内清掃をしています。

年齢を重ねても、無理せず楽しく働ける場所がある事に感謝しています。

最近が高齢化で、これまで出ていたことが、出来なくなつたという話を、よく耳にします。そう言った声に寄り添いながら、お役に立つことがあれば幸いです。

今後も、自分自身の、生きがいのひとつとして、明るく、元気に、頑張っていこうと思ひます。



末武4班

小田恭子
(家事援助班)

シルバー会員になって12年になります。

家事援助班として、独居のお年寄りの家の掃除や、企業の研修室の掃除など、様々な仕事をしています。

現在は不定期ですが、会社の寮の食事作りを担当しています。自分なりに献立を考え買ひ物をして、料理に取り掛かります。大変だと思ひながらも、楽しくやっています。

これからも、趣味のガーデニング・オカリナ・太極拳・ボラテニアなどの時間を、大切にしながら社会の一員として仕事も頑張っていきたいと思ひます。よく遊び、そして働く、そんな平凡な日常が続けていけますように願っています。

令和元年度 会員研修会及び親睦会

2月11日(火)「会員研修会及び親睦会」が「ほしらんどくだまつ」で開催され37名の方が参加されました。

理事長が「会員増加とさらに当シルバー人材センターの躍進」について挨拶され、研修会では、松尾一生氏(下松市民講師)の「身近な相続・エンディングノートのお話(いざという時にその中で、困らないために)」についての講話がありました。

講師お得意の「〇か×か」で始まり、会場の皆さん自信をもつて回答された方はおられなかったようです。

特にその中で、「遺言」の書き方」「遺留分減殺請求」や「遺産分割協議書」などは、参考になることも多くあり、みなさん熱心に聞いておられました。「こりゃあ、よう勉強しとかと」というみなさんの感想でした。

その後の親睦会では、市長さんをお迎えし、当人材センターの各職群班、独自事業の活動や交流会など、画像を通して紹介があり、カラオケでは、みなさんそれぞれに美声を披露されました。また特別出演で、エレキ演奏もあり、出演者のみなさんにあたたかい拍手が送られていました。

最後は「お楽しみ抽選会」があり、「特別賞A」に当たった人の喜びの表情はとても印象的でした。そして、「特別賞B」「残念賞」がもれなく当たり、実にたのしい和やかな会になりました。



就業推進員紹介

下松シルバー人材センターでは、市内一般企業及び一般家庭への積極的な訪問・紹介を通じて、事業の説明及び協力をお願いしております。今回、2名の方が新たに就任されましたので、ご紹介いたします。



末武2班 掛谷 國明

4月より嘱託職員として、働く事になりました。当初は、水道検針を5年間、その後は、色々な仕事をさせて頂



久保4班 吉山 俊則

きました。今は、『やまぐち健幸アプリ』に登録し、ウオーキングに熱中し、下松市登録者917名中25位前後におります。目標は、ピンピンコロリです。今後とも、皆様のご指導・ご鞭撻宜しくお願い致します。

令和2年度 安全・適正就業推進大会
7月10日(金)に、予定されておりました、安全・適正就業推進大会は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止となりました。尚、予定しておりました、講演内容等につきましては、後日資料にてお配りいたします。



表紙に寄せて

下松市シルバー人材センターの、独自事業として、平成11年に発足した「正月飾り班」では、近年の稲ワラ不足が深刻な問題となっており、一念発起「自分たちで、稲を育てワラの確保」に乗り出されました。既に、田植えも終わり、秋の収穫が待たれます。元氣印の稲ワラを使用した正月飾りで、市民の皆様喜んで頂ける事と思います。

編集後記

令和2年度定時総会は、前代未聞のコロナ騒動で、シルバー人材センターでは、初めてとなるホテル「サンルート徳山」での開催となりました。当然の事ながら、来賓なし・祝辞なしの異例中の異例の開催となりました。幸いシルバー人材センターでの感染者は、発生していませんが、まだまだ、予断を許さない状況です。

「星のさと」は、更なる充実を図ると共に、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張っております。夏に向かい、益々暑い日が予想されますが、会員の皆様におかれましては、なお一層の健康管理に努めて頂きたいと思

広報委員一同

カメラルポ

1/29 水

脳元気教室



「ほねピンピン体操」でワンツーパンチ・・・



「骨美人で健康生活」のご講演

2/11 火

研修会 & 親睦会



松尾講師による「相続のお話」がありました



皆さん真剣に聞き入っておられました

3/17 火

未就業者共同作業



晴天の下汗を流されていました



作業終了の達成感で解散となりました

5/29 金

令和2年度 定時総会



本年は、コロナ感染対応でホテルサンルート徳山にて開催



出席者は、24名となり少し寂しい大会となりました